

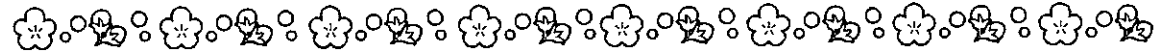


R8. 2. 27

(3・4・5歳児)

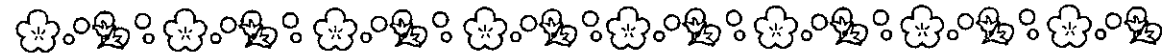
早春のやわらかい日ざしが、心地よく感じられるようになってきました。子どもたちも春を少しずつ感じてきているようです。

本年度最後の月となりました。わくわくドキドキでスタートした4月が懐かしく思い出されます。お友達への思いやりのある言葉かけや、様々な活動への取り組みからも、子どもたちの成長を間近で感じることができました。たくさんの経験から得た自信を次のステップへつなげてほしいと思います。



今月の目標

- ◇あかぐみ・・・異年齢児との触れ合いのなかで、自分から関わりを持ち、一緒に遊びを楽しむ。
- ◇きいぐみ・・・遊びや生活のなかで必要な基本的な習慣やきまりを身につけ、進級することへの喜びや期待をもって生活する。
- ◇みどりぐみ・・・就学への期待を膨らませ、友だちと共に残りの園生活を楽しむ。

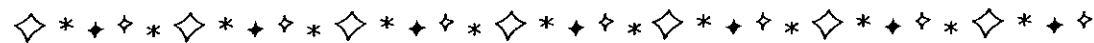


もうすぐ卒園・・・

4月から保育園の一番お兄ちゃんお姉ちゃんという意識が芽生え、この1年優しく、お手本としてずっとリードしてくれていたみどりぐみさん、もうすぐ卒園です。卒園に向けて、みどりぐみさんからあか、きいぐみさんに、あか、きいぐみさんからもみどりぐみさんにプレゼント作りをしています。

また卒園式で歌を歌うための練習も始めています。

一人ひとり「ありがとう」の思いを込めて歌を贈りたいと思っています。



あかぐみ きいぐみ ～一年を振り返って～

・進級した喜びでいっぱいだった4月。あか組さんは、2階での生活に慣れるのに一生懸命でした。進級した喜びいっぱい、毎日「今日のハンカチはね～」と報告してくれていたことが懐かしく感じます。きい組さんは、ひとつお兄さんお姉さんになり、お手本になろうと一生懸命で、いろんなことを教えていた姿は印象的でした。

・きい組さんは、ルールのある遊びを友達と一緒に楽しむ姿が多くなりました。今もトラブルになることは多々ありますが、お友達の思いを聞いたり、自分が思っていることを言葉にして伝えたりしながら、子ども同士で仲直りする姿も見られるようになってきています。あか組さんは、保育者の仲立ちのもとで「貸して」「いいよ」のやり取りが聞こえてくるようになり成長を感じる日々です。

・あか組さんにとっては初めての当番活動。お兄さんお姉さんに教えてもらいながら頑張っています。きい組も、当番活動や掃除などさらに役割が増え、自分のことだけでなく、周りのことにも目を向けながら生活してきました。お手伝いが大好きな子どもたちは、目をキラキラさせながら、日々役割に取り組んでいます。

・苦手な物も少しずつ食べてみようとする姿が見られ、タイムタイマーを見ながら時間を意識することで「今日は間に合ったよ～」と嬉しそうに知らせるようになりました。

・最近では「もうすぐみどり組さんになる」「きいぐみさんになる」と意識している子どもも多いようです。進級した時にどんな成長を見せてくれるのか楽しみにしています。



みどりぐみ 就学に向けて

いよいよ子どもたちの就学が近づいてきました。

最近では、友だちと力を合わせて活動に取り組んだり、自分の思いを言葉で伝えようとしていたりする姿が多く見られ、心も体も大きく成長していることを感じます。また子どもたちの会話からも小学校生活を楽しむ声も聞こえてきます。

就学に向けて大切にしていきたいことは、「自分のことを自分でしようとする気持ち」です。身の回り整理整頓や時間を意識した行動、話を最後まで聞くことなど、日々の生活の中で少しずつ積み重ねていけるようにしてほしいなと思っています。

期待とともに、不安な気持ちを抱くこともある時期です。

一人ひとりの思いに寄り添いながら、自信をもって小学校へ進めるよう、残りの日々を大切に過ごしていきたいと思っています。

